



ぽっかぽか

ひよこ組

大人や環境にも慣れ、室内を自由に探索して自分で好きな玩具を選びながら遊んでいる子どもたち。日々成長していく中で、だんだんと『自我』が芽生え、自分の気持ちや要求をはっきりと伝える場面も増えてきているかと思います。そんな子どもたちの気持ちを、大人がより汲み取って寄り添えるようになるためにも、クラスでは『ベビーサイン』を取り入れています。今月は、その『ベビーサイン』について、お伝えしたいと思います♪

ベビーサインって、なあに？

『ベビーサイン』について、お迎え時や連絡ノートを通して耳にした方もいるかと思います。

ベビーサインとは、まだ上手く話せない赤ちゃんに簡単な手話やジェスチャーを使って「お話し」する育児法で1990年代にアメリカで始まり、2000年以降からは日本でも実践されています。

私達もまだまだ勉強中ですが、効果や園で取り組んでいるサインについて紹介出来たらと思います♪

【どんな効果があるの？】

・自分の気持ちを言葉にできない年齢ではありますが、日々様々なことを感じて育ち「これが欲しい」「今はしたくない」など、自分の気持ちもしっかりと持っています。ベビーサインを通じて要求が伝わることで、子どもはパパ・ママが自分を理解してくれるという安心感が得られます。また、子どもの気持ちを理解できることで育児の負担の軽減にも繋がるかもしれません。ベビーサインは、お互いのストレスを軽減しながらコミュニケーションを深め、親子関係の絆を深める役割を果たしてくれます。

【どうやって教えたらいいの？】

・一番大切なのは『目を見て笑顔で語りかけながらサインを一緒にやって見せてあげること』です。目と耳で言葉を教えることで、発達をより促す効果も期待できます。

サインを覚える時間を作ったり覚えたりする数を決めたりする必要はありません。普段の語りかけにベビーサインを添えて見せていくことで、自然とその意味を理解してコミュニケーションが取れるようになります。ただ、同じ意味の言葉でも、教える大人のサインのやり方が違うと、子どもはどれを覚えたら良いか分からず混乱してしまうため、**サインを統一する**ことも大切になってきます。そのため園と家庭で同じ伝え方・見せ方が出来たらと思っています。

また、子どもが見てすぐに真似をすることは難しいため「まずはベビーサインを知ってもらう」くらいの軽い気持ちで始めてみましょう♪

【実際の子どもの姿は？】

・クラスでは、食事の前に必ず『食べる』のベビーサインを見せて知らせています。始めてすぐの頃は「何だろう？」とジーっと動きに注目したり、不思議そうな表情をしていた子ども達。日々繰り返し行ったことで、最近ではサインを見ると「ご飯だ」と理解し、大人に手を伸ばしたり大人の顔を見て笑顔を見せたりする姿も出てきました。

他にも、遊びの中で蓋を開けてほしい時に「やって」のベビーサイン。同じ遊びやわらべ歌など、もう一度やってほしいようにしている時には「もっと」のベビーサインを見せたりと、園生活の様々な場面でベビーサインを見せて知らせています。クラスではどのようなサインをどのような場面で伝えているのか、別紙にてお伝えします。是非、ご家庭でもやってみて下さい！

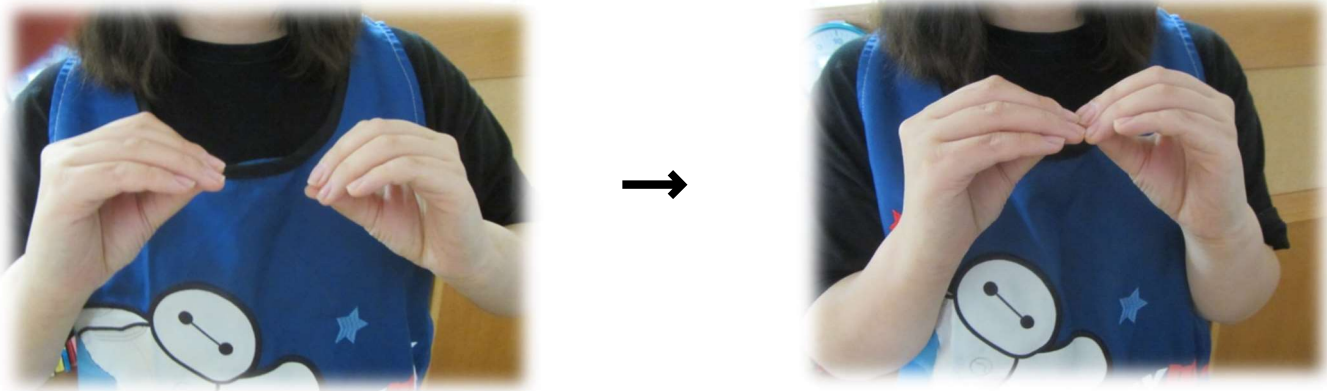
ークラスで実践しているベビーサインー

『もっと』

指先を軽く内側に丸めてとんとんと触れ合わせます。

ポトリンコ（遊び）が上手に出来た時・わらべ歌や手遊びを歌い終わった時

言葉掛けの例：「もっとやる？」「もっと歌って欲しいの？」



『おしまい』

言葉をかけながら両手を合わせます。

遊びが終わった時・片づけを促す時・次の行動に移りたい時など

言葉掛けの例：「玩具、おしまいだね」「おしまいにしてから行こうね」

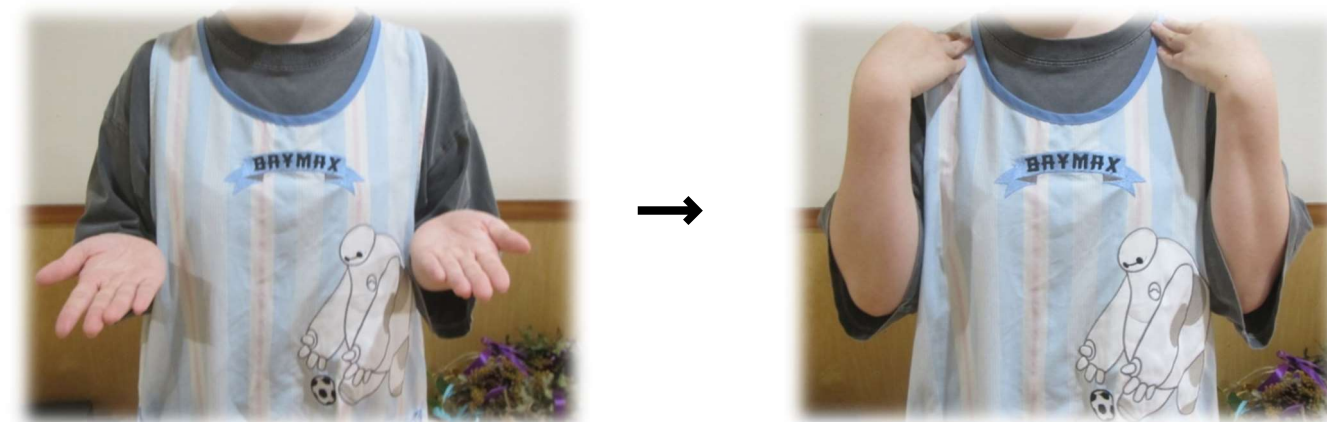


『やって』

広げた両手を両肩に2回トントンと叩くように触ります。

何かして欲しいそうにしている時（蓋を開けて欲しいそうにしている時など）

言葉掛けの例：「開けて欲しいの？『やって』って言うんだよ～」



『ちょうだい』

手のひらを2回叩くようにして重ねます。

子どもが何か欲しいそうにしている時・子どもの持っているものを渡して欲しい時
言葉掛けの例：「手に持ってる玩具、この箱にちょうだい」



『食べる』

口の前に持っていき、物を食べるようなジェスチャーをします。

言葉掛けの例：「ご飯食べよう」「もぐもぐする？」



『美味しい』

ほっぺたをポンポンと軽く叩きます。

食事の際だけでなく、絵本に野菜や果物が描いてあるときには、大人が食べるフリと合わせてサインを見せるなど、遊びの中でも促しています。

言葉掛けの例：「野菜美味しいね」「ご飯美味しい？」



あおぞら保育園の『公式インスタグラム』にて、ベビーサインの見せ方・伝え方を動画付きで載せています！

是非合わせてご覧ください👀🎵

